

2020 年度 授業計画(シラバス)

学 科	言語聴覚士学科		科 目 区 分	専門基礎分野	授業の方法	講義
科 目 名	病態と治療 I		必修/選択の別	必修	授業時数(単位数)	30 (1) 時間(単位)
対 象 学 年	一年次		学期及び曜時限	後期	教室名	406教室
担 当 教 員	須佐 建央 他	実務経験と その関連資格	須佐:須佐クリニックにて医師として勤務			
《授業科目における学習内容》						
何が原因で病気となり、どのように進行していくのか、結果どのような状態に体になるのかを追求していく科目である。病気の際に起こっているからだの形態の微細の変化や目に見える変化、そしてそのことで起こってくる機能の異常を明らかにすることによって、病気の本質を知ることができる。健康問題を抱えている患者に生じている様々な人間的な変化(反応)を看護するわけであるから病気に対応できるようになる必要がある。病気の本質を知ることが病気を理解することにつながるため重要である。病気理解の基礎をつくるために学ぶ。						
《成績評価の方法と基準》						
血液分野、循環器分野、呼吸器分野の3分野でそれぞれ筆記試験を行い、それらの平均点で評価する。						
《使用教材(教科書)及び参考図書》						
【教科書①】「標準理学療法学・作業療法学 専門基礎分野 内科学」 医学書院 【教科書②】「系統看護学講座 専門分野Ⅱ 成人看護学[2] 呼吸器」 医学書院 【教科書③】「系統看護学講座 専門分野Ⅱ 成人看護学[3] 循環器」 医学書院						
《授業外における学習方法》						
教科書、資料を繰り返し復習し、理解できるようになること。						
《履修に当たっての留意点》						
身体の主な疾患を理解することは、言語聴覚療法の基礎となり重要な科目であるため特に理解しておく必要がある。						
授業の方法	内 容			使用教材	授業以外での準備学習 の具体的な内容	
第1回	講義形式	授業を通じての到達目標	呼吸器の基本的な解剖、機能、病態を理解できる	教科書②	指定した教科書を事前に読んでおくこと	
		各コマにおける授業予定	呼吸器症候学の基礎知識			
第2回	講義形式	授業を通じての到達目標	呼吸器におけるアレルギー疾患について理解できる	教科書②	指定した教科書を事前に読んでおくこと	
		各コマにおける授業予定	呼吸器とアレルギー			
第3回	講義形式	授業を通じての到達目標	上気道感染、および呼吸器感染症について理解できる	教科書②	指定した教科書を事前に読んでおくこと	
		各コマにおける授業予定	風邪の見方、感染症入門			
第4回	講義形式	授業を通じての到達目標	SAS, 間質性肺炎について理解できる	教科書②	指定した教科書を事前に読んでおくこと	
		各コマにおける授業予定	SAS, 間質性肺炎			
第5回	講義形式	授業を通じての到達目標	肺や腸の腫瘍について理解できる	教科書②	指定した教科書を事前に読んでおくこと	
		各コマにおける授業予定	肺、腸瘍			

授業の方法		内 容		使用教材	授業以外での準備学習 の具体的な内容
第6回	講義形式	授業を通じての到達目標	循環器の基本的な解剖、機能、病態を理解できる	教科書③	指定した教科書を事前に読んでおくこと
		各コマにおける授業予定	循環器の基礎知識		
第7回	講義形式	授業を通じての到達目標	循環器疾患について理解できる	教科書③	指定した教科書を事前に読んでおくこと
		各コマにおける授業予定	虚血性心疾患、心不全		
第8回	講義形式	授業を通じての到達目標	不整脈、弁膜症について理解できる	教科書③	指定した教科書を事前に読んでおくこと
		各コマにおける授業予定	不整脈、弁膜症、血圧異常		
第9回	講義形式	授業を通じての到達目標	心筋疾患、先天性心疾患について理解できる	教科書③	指定した教科書を事前に読んでおくこと
		各コマにおける授業予定	心筋疾患、先天性心疾患		
第10回	講義形式	授業を通じての到達目標	動・静脈疾患について理解できる	教科書③	指定した教科書を事前に読んでおくこと
		各コマにおける授業予定	動・静脈疾患		
第11回	講義形式	授業を通じての到達目標	基本的な内科疾患について理解できる	教科書①	指定した教科書を事前に読んでおくこと
		各コマにおける授業予定	内科学・症候学		
第12回	講義形式	授業を通じての到達目標	血液・造血器の主な疾病と診療について理解できる	教科書①	指定した教科書を事前に読んでおくこと
		各コマにおける授業予定	血液・造血器の主な疾病と診療①		
第13回	講義形式	授業を通じての到達目標	血液・造血器の主な疾病と診療について理解できる	教科書①	指定した教科書を事前に読んでおくこと
		各コマにおける授業予定	血液・造血器の主な疾病と診療②		
第14回	講義形式	授業を通じての到達目標	血液・造血器の主な疾病と診療について理解できる	教科書①	指定した教科書を事前に読んでおくこと
		各コマにおける授業予定	血液・造血器の主な疾病と診療③		
第15回	講義形式	授業を通じての到達目標	血液・造血器の主な疾病と診療について理解できる	教科書①	指定した教科書を事前に読んでおくこと
		各コマにおける授業予定	血液・造血器の主な疾病と診療④		